



## 新春 東久留米市が舞台のアニメが

# 今春公開!



東久留米市を舞台にしたアニメ「大きい1年生と小さな2年生」が、3月1日(土)から劇場公開予定です。同作品は文化庁事業である「アニメミライ」の一環として制作されます。同作品の原作は約40年前に児童書として出版されました。アニメでは、40年前の東久留米の懐かしい風景の中で、小学1年生の主人公の小さな成長が生き生きと描かれます。

### ストーリー

1年生のまさやが体が大きいのに泣き虫で、通学路の暗い坂道が怖くて一人で歩けません。そんなまさやと手をつないで歩いてくれるあきよは、背は小さいけれどしっかり者の2年生。

あきよのようにしっかりしたい、とあこがれているまさやですが、ある日、あきよが涙を流す事件が起きてしまいます。

まさやはあきよを元気付けるため、あきよが大好きなホタルブクロの花を探しに、1人ではるか遠くの本杉の森へと歩き出すのでした。

### アニメミライとは

22年度から始まった文化庁若手アニメーター育成プロジェクトです。国内のアニメ制作プロダクションからオリジナルアニメーションの企画を公募し、選考の結果選ばれた4社が、未来を担うアニメーターを育てながら、約25分の短編アニメを生み出します。

### 昔の東久留米を写真で振り返る

「光の交響詩～写真でつづるふるさと東久留米」は、明治時代～昭和40年代中頃までの東久留米の写真を収録した写真集です。平成12年に市制施行30周年を記念して発行されました。

東京郊外の農村地帯であった東久留米の移りゆく季節や風景

を写真で見ることが出来ます。アニメに出てくる風景も見つかるかもしれませんね。

詳しくは郷土資料室 ☎ 472・0051へ。



「光の交響詩」は市政情報コーナー(市役所2階)、郷土資料室、市立図書館で閲覧できます。また、生活文化課(市役所2階)、郷土資料室で販売しています(定価1,300円)



©古田足日・偕成社/渡辺歩・A-1 Pictures/文化庁 アニメミライ2014

## 新年のごあいさつ

東久留米市長

## 馬場一彦

明けましておめでとうございます。すがすがしく新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年開催された「スポーツ祭東京2013」では、東久留米市も山岳競技会場となり、スポーツセンターで熱戦が繰り広げられました。全国から選手が集まったことはもとより、3日間で約8000人のお客様が訪れたこと、そして、お客様をおもてなしするために

多くの市民の皆様が、ボランティアとして大会を支えてくださったことは、20年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、大きな財産として受け継がれていくことと思います。

新しい年が始まりました。市民の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のごあいさつとさせていただきます。

馬場市長



東京国体山岳競技で活躍した木暮花選手(右)と

### 《今号の主な内容》

- ・所得税の還付申告について
- ・民生委員・児童委員が改選されました
- ・第10回開運!東久留米七福神めぐり
- ・成人の日のつどいを1月13日(祝)に開催します

4 3 2  
6 5 面 面 面